

科目名	社会特論Ⅱ Social Science II			担当教員	山岡健次郎		
学年	5年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	13220048	単位区別	履修
学習目標	法学の基礎を学ぶ。 前期では、憲法についての原理的理解を深める。 後期は、私たちの日常と関わりの深い民法についての基礎知識を身につける。						
進め方	講義形式で行う。 テーマを設定し、学生間での討論も取り入れていく。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. イントロダクション (2) 2. 法とはなにか (3) 3. 憲法とはなにか (2) 4. 立憲主義と現代国家, 法の支配 (2) 5. 国民主権の原理 (2) 6. 基本的人権の原理 (2) 7. 基本的人権の限界 (2)			法についての原理的な理解を深める		A3:1	
	[前期中間試験] (2)			憲法の根本原理を把握する		A3:1	
	8. 答案返却・解答 (1) 9. 精神的自由権 (2) 10. 経済的自由権, 人身の自由 (2) 11. 社会権 (2) 12. 権力分立 (2) 13. 統治機構について (2) 14. 憲法保障 (2) 15. 平和主義の原理 (2)			基本的人権と公共の福祉との関係性についての理解を深める		A3:3	
	前期末試験			統治の仕組みを説明できる		A3:2	
	16. 答案返却・解答 (1) 17. 民法とはなにか (2) 18. 財産法の仕組み (2) 19. 契約主体 (2) 20. 契約の有効要件 (2) 21. 契約の効果帰属要件 (2) 22. 物権の客体 (2) 23. 占有権・所有権 (2)			財産法の仕組みを理解する		A3:1	
	[後期中間試験] (2)			事例に即して契約のあり方を把握する		A3:3	
	24. 答案返却・解答 (1) 25. 債権の発生と消滅 (3) 26. 債務不履行 (3) 27. 債権の履行確保の手段 (2) 28. 家族法 (3) 29. まとめ (2)			債権と債務の法的関係性を把握する		A3:2	
	後期末試験			家族法の基礎を学ぶ		A3:1	
	30. 答案返却・解答 (1)						
評価方法	4回の定期試験の平均点によって評価。						
履修要件	特になし						
関連科目	政治経済 (3年)						
教材	教科書：伊藤真 著『伊藤真の憲法入門』『伊藤真の民法入門』日本評論社						
備考	特になし						